

JEPA10月1日セミナーレジュメ

2021・10・1 松田政行

1 国立国会図書館を中心にしたナショナルアーカイブを概観する・・・想定

現況 資料 8、9 令和2年改正 資料 10、11 将来（仮説）資料 12、13

2 著作権法の大きな流れ 第1回セミナー総括・・・問題提起

利用の促進と権利者に対する経済的利益（金銭債権的請求権）・制度的保障

資料 14 上段 更なる大きな流れ

3 あえて問う拡大集中許諾制度は来るのか NDLの改正経緯・・・問題提起

資料 16、17

4 ラフ・ジャスティス 著作権法は正義にかなうか・・・問題提起

資料 18 関係条文 5

2つのキーワード ① 共通目的事業・文化事業による著作物創作振興・普及と法的保護

② 配分不能になる補償金・使用料をどれだけ縮減できるか

文化事業、共通目的事業から総合共通目的文化事業（すべての配分不能補償金・使用料を一括して事業化）

5 出版・電子出版界の変容・・・結論

出版はデジタルデータ交換に吸収される部分が生じる。

電子出版はNDLのフルテキストデータに依存する。

資料 12、13

ここから生じる出版社 DXサービスの特化 サービスによる差別化